2016年7月2日

定 価 1部144円(本体133円〒共206円) 1年分 〒共 紙代のみ 振替 00140-9-145275 本紙を購読ご希望の方は、前金を そえて、お近くのキリスト教書店 へお申し込み下さい。 教会の購読料は負担金に含みます

発行所 日本基督教団 169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18 日本キリスト教会館内

FAX03(3207)3918 URL http://uccj.org

哲 夫 長 編集主筆 渡 邊 義 印刷所 株式会社きかんし

区総会

西東京

東京

新議長に平良修氏

2016 年度

3

教団総会議員、大方を選出

沖縄教区

縄教区は本年2月21

を行い、次に規則に則っ で、「異なる結果が出た場 決議とする、というもの 則った表決を教区総会の た表決を行う、(3規則に 合は協議する」と内規細

区総会に出席しない教

リスト教センターで開会 出席して開会された。沖 5月2・3両日、沖縄キ を要するのは、近年の沖 譲長が総会を傍聴した。 縄教区は3年以来連続し 時、正議員45名中3名が 議事日程承認前に時間 教団問安使を拒否-石橋秀雄教団総会

全ての表決が2度行われ 今総会はこれを受け、 決は、内規に則った表決 の表決に参加する、(2)表 (1)伝道所信徒議員は全て 規を制定した。内規は、 日の教区臨時総会で、伝

った。平良修新議長は、 平良修議員の再登場とな れまで合同のとらえ直し 伝道所代務) が当選。 こ た平良修議員(うふざと 票で当選者が出ず、上位 って来ている。沖縄教区 を理論的に指導して来た 2人による3回目投票 「85歳になり体力的に鈍 31人中22票を獲得し

おり、投票してくれた人 は大きな選択を迫られて

議長選挙は、第1回投

2日目午後、教団総会

で准允を受けたばかりの 第3回教団総会以来、一 たが、一つの意見も出ず 議員選挙議案が上程され 湾伝道所)が就任 伊波美智子伝道師(宜野 相次ぎ、1日目の准允式 した。書記は、辞退者が 議員(西原代務)が当選 3度目の投票で、大城実 副議長選挙は、

会とは徹底的に対峙して会、負担金を払わない教 行く」と語った。

可決され、総会傍聴の梅 九州教区が呼びかけて出しなかった。 する議案が、満場一致で 区から100万円献金を 崎浩二九州教区議長が謝 いる熊本救援募金に、

教

意を表した。 常置委員選挙結果

望月智(志真志伝道所) 【教職】小倉隆一(平真) 【信徒】外間永二(平良

西東京

件」に関しては、議長報 入への継続支援に関する

重康

告で疑義が示されたこと もあり、より丁寧に議論

玉城凉子(兼次伝道所)、

祖父は教える。▼教会員 ていなくていいんだ」と り、わしらはなにも覚え とのことに関するかぎ



当選後、議長席 で所信を述べる 平良議長

のように錯覚する。「ほん

分が真実を保っているか 対に命あるものなのに自 えようと必死になり、反 房)。命ないものに命を与



賛成多数で教団総会議員を選出しなかった

きする。「ほんとうのこと

うしかない」と祖父は孫

それをもら

た人間から

はない。だ

ものには命

から、言っ

に嘘つきの心得を手ほど

ゲキバト』あすなろ書

る」と(L・バークダル『ナ

にはそれ自身の命があ

祥寺)、岩田昌路(狛江)、 畑謙(小金井緑町)、願念 (高井戸)、吉岡光人(吉 (国分寺)、七條真明 教団総会議員選挙結果 とされるとき誓約する。

補・正教師とされるとき、 老・執事とされるとき、 教会学校教師、役員・長

曉彦 (八王子)、森和博 山口紀子 (更生)、宮﨑新 窪清水)、原田満喜夫(小 吉崎純二 (吉祥寺)、中嶌 戸)、鐘ヶ江有道(中野)、 佐ヶ谷)、堤恵子 (高井 康(玉川)、中川義幸(阿 内堀怜子 (相愛)、宮下重 大住雄一(東京神学大学) 五十嵐成見(花小金井)、 愛)、長谷川洋介(小平)、 (国分寺)、亀谷二男(荻 【信徒】井田昌之(狛江)、 (本郷)、竹前治 (清瀬信 (小林信人報) くする。真実を語り続け か。神がこれを真実なも る。誓約を真実なものと の真実に教会が信頼して ることの意味がある。神 ほんとうのことを見えな あったダビデもそうだ。 おも神の民の繋がりに用 かが、現代においてなお 嘘を奨励しているのでは 息子たちが然り、絶頂に には、嘘をついた者がな のとしてくださる。聖書 するのはわたしたちの努 言葉を世界に発している 真実を曲げる力が働き、 ないのは当然だ。▼一方、 いられる。ヤコブやその 力や精進、心がけだろう 面接、試問、会議におい 礼拝、式にて約束す

会が開催された。開会時 餐に与る開会礼拝が捧げ

て、国分寺教会を会場に、

30日にかけ

134名であった。

一同が共に御言葉と聖

5月29日~

の議員数は、207名中

准允式が執り行われ、

しく教師が立てられた喜

准允により新しく教師を立てる

の8項目について順次報

との報告に対し議場か

い、議長報告から議事が びを議場一同で分かち合 日本大震災被災教区への 開始された。 集会」「教区に委ねられた 継続的支援」「教区主催の 援」「他教区との交流」「東 青年活動充実のための支 道のさらなる歩み」「教区 教師の動き」「立川開拓伝 巌議長は「教区の教勢と 議長報告において真壁

総会2日目、

知夫教団問安使との質疑 佐々木美

ランティア派遣が計画さ 今年度も6回にわたるボ れていることが報告され 遣を行ったこと、また、 回に及ぶボランティア派 アを派遣している教区と ては、東日本大震災以降 関してその道筋に疑義が に教区としてボランティ 積極的に、そして組織的 して、2015年度も12 常置委員会報告におい を覚えるという意見、 教団的な議論での扱いを 案について、透明性の無 願う意見があった。 るような形ではなく、全 い常議員会が強行採決す これに対し佐々木副議

総会で議決され、ようや

年に立川開拓伝道が教区 た議案である。2007

く主任牧師が与えられた

を続けることを目的とし

円を継続的に支出し支援

所に対して年間342万

間、立川からしだね伝道 2020年度までの5年 がなされた。この議案は、

が述べている。改訂宣教 なことの強調として議長 が、現時点の教団に必要 長は、「贖罪信仰の強調 れから更なる議論を全教 **基礎理論に関しては、**こ 様々な意見もあろう

伝道所の土地・建物の購

数改選) 【教職】吉岡光人(吉祥

中嶌暁彦(八王子)、宮下 寺)、宮﨑新 (本郷)、 竹

【信徒】井田昌之(狛江)

認された。 常置委員選挙結果(半

全体で支援することが承

伝道所の今後を更に教区

5月24日~

「未受洗者陪餐発言」教区対応を報告

復興委員会、被災者支援 こととなった。教会救援

センター・エマオ、放射

び掛けてほしいこと、 び掛けてほしいこと、エを結ぶ対外諸教会にも呼 も終了することに対し 策本部を閉じ、資金援助

て、教区の方向性を問う

腺検査等のいずみの活動 可決。議場からは、甲状

継続に関して、宣教協約

は、17年3月に教団が対

東日本大震災関連で

みの働きに関して、規模

能問題支援対策室・いず

3月まで継続することを を縮小しながらも、19年

教

2016年7月2日 会時の議員数は、209 期総会が開催された。開 場に、第6回中部教区定 中部教区 礼拝の中では聖餐式が執 名中177名であった。 て、名古屋中央教会を会 開会礼拝が捧げられ、 25日にかけ

報 関する件」についてが特 道所ならびに、島しづ子 教師の発言とその対応に てきたことが議場に明ら 教師と丁寧に対話を重ね に詳細に報告され、常置 「聖餐を巡る島しづ子

使との質疑応答では、 佐々木美知夫教団問安 東

教区総会が5

第75回東京

く上で対話の重要性を語

った。教団問安使として

を行った。

挙(教職、

信徒各17名)|

雲然俊美教団総会書記、

事、竹澤知代志出版局長、

三局より道家紀一総務幹

案を可決した。按手礼・ 決算報告を承認、予算

籔田安晴年金局理事長が

員選出の常置委員会への 准允執行承認、教区各委

した。

の日程を繰り上げて閉会 員会提案を承認、2日間

葉)、中村公一(高輪)、

【教職】 木下宣世(西千

長報告の意味合いが強い 項であり、横山良樹議長 「評価と展望」の項は議 常置委員会報告におい に議事が開始された。 たことが報告された。

とは役員会の議決であっ 整えられたこと、そのこ 呼びかけは行わない形に スを主と告白する方はど れ、「洗礼を受けている、 式文に則った形に変更さ 話の中で、日本基督教団 る聖餐式が、教区との対 川伝道所で執り行ってい 島しづ子教師が名古屋堀 陪餐の発言について」が 等であったが、ここでも 陪餐の発言について」「教 なたでもどうぞ」という て」「伝道資金について」 いないに関わらず、イエ 詳細に報告され、現在、 区内センター活動につい 「教区総会での未受洗者 教区総会での未受洗者 名出席。 東北教区 正議員152名中115 葉荘教会で開催された。 5月24日~25日、仙台青 問う声に対し、具体的な 的な対話の計画について あり、沖縄教区との具体 を覚ええるという意見が 結びつけることに違和感 及び4年から取り組んで きた宣教共働のあり方に 本総会では、震災関連

教区総会は、 第71回東北

焦点が当てられた。

年3月まで震災救援活

行され、諸報告から本格

寸 新

般について」「伝道、研修 が読み上げた。内容は「全 いて」「在日大韓基督教会 いて」「東日本大震災につ との宣教協約について」 再開された。 有したところから議事が 行われ、喜びを議場が共 悼礼拝、隠退教師感謝会 に始まり、2名の按手礼 2日目は、逝去教師追 1名の准允式が執り

東京教区 月31日、富士見町教会を 宣世教師の説教「教会の 会場に開催された。木下

外に出て語る」による開

会礼拝を捧げ、逝去教師

出席した。

中の教会記録審査委員会

数改選)

委任を可決し、総会閉会

常置委員選挙結果

必携』改訂委員会を設置 を組織、教区発行『信徒

することになった。

を憶えて祈りを捧げた。 会が成立した。 のうち294名出席、 組織会にて議員488名 総 び三役報告を審議承認し 報告·常置委員会報告及 た後、常置委員半数改選 岸俊彦議長による議長

質疑に応じる佐々木問安使

書記が挨拶、互いの信頼 **大韓基督教会関東地方会** 来賓として李明忠在日 挨拶と質疑応答を経て、 使および教団三局からの 選挙を行った。教団問安

薦者を参考にして第二選

信徒各10名)

澤田竹二郎(白金)、遠矢

結果を承認後、各支区推

教団総会議員第一選挙

北の被災地支援を伝道と 計画は何も決まっていな なりを良く知るために所

|出した後、候補者の人と| について、倍数候補を選 いと佐々木副議長は応じ 教団総会議員選挙方法

た。

ず通常通りの方法で選挙 が出されたが、少数否決 信表明を行ってから本選 となり、所信表明は行わ 挙を行うという修正議案

革の振り返りと見直しの

中部

神明)、松島保真(小松) 渡部和使 (山田)、勇文人 小林光(熱田)、井ノ川勝 屋桜山)、加藤幹夫(阿 (若草)、佐藤誠司(福井 【教職】田口博之(名古 (金沢)、高橋潤 (中京)、 教団総会議員選挙結果 横山良樹(半田)、

沢元町)

康(四日市)、平尾貴美子 喜保 (半田)、中田邦雄 町)、大木博(尾陽)、谷 屋)、春日敏美(金沢長 屋桜山)、牧野愛子(名古 幸二(富山鹿島町)、竹内 (幸町)、野村敏彦(名古 【信徒】本弘禮子(津)、辻 (松坂)、勝山志づえ(金

> 本総会において、04年か 方検討委員会」を設置。 員会は一宣教共同のあり ため、前総会期に常置委

小堀康彦(富山鹿島町) (小林信人報)

東北

定された。また、宣教共

教共働委員会規程」が改

働の理念を明確にしつ 査結果に基づき、宣教共 配布した。同委員会の調 行状況をまとめた資料を ら15年度の宣教共働の執

つ、実情に即すように「宣

近づける傾向があり、石 議長の挨拶で、建て替え、 ろが今後の課題となる。 かって、重点の置きどこ 降、支援規模の縮小に向 が指摘された。17年度以 巻独自の状況があること マオ石巻の働きはゼロに 震災関連では、小西望 ことも報告された。 04年に宣教共働

関する協議会が開催さ

日目夜には、宣教共働に

手当が手厚くされた。 1 族の生活を視野に入れた

際の様子が分かち合われ

れ、これまでの経緯と実

始めていること、エマオ・ 貸付金の返済支援募金を 全て献堂を終えたこと、 れた教区内19の教会は、 めの募金を諸教会に願う いずみの働きを続けるた 大規模改修を余儀なくさ

改定により、宣教共働連

ずれも可決。今回の制度 働連帯金関連の議案がい

帯金基準は定期昇給型か

ら固定額となり、教師家

信徒必携]改訂準備を開始

を行った。第二選挙結果 閉会するとの議事運営委 1日目をもって 夫 (柏) 良男(富士見町)、高花富 教団総会議員選挙結果

北)、朝岡瑞子(船橋)、 徒)、藤盛勇紀(富士見町) 古旗誠(目白)、岸憲秀 【教職】神保望(下落合) 【信徒】永井清陽(経堂 (千葉本町)、松井睦 (聖 爭 島)、阿部祐治 (自由が 茶屋)、藤盛勇紀(富士見 夫 (銀座)、渡邊義彦 (柿 葉本町)、小橋孝一(新 町)、古旗誠(目白)、 岸俊彦(経堂北)、長山信 友英樹 (赤羽)、高橋和人 /木坂)、伊藤英志 (三軒 (田園調布)、岸憲秀 (千 彦(洗足)、遠矢良男(富 朝岡瑞子(船橋)、神田道 持田二郎 (池袋西)、黒沢 北)、物井惠一(小松川)、 葉本町)、永井清陽 (経堂 咲子 (下谷)、井川重夫 (霊南坂)、奥山盾夫(千 【信徒】鈴木功男(目白)、

東京 松井睦(聖徒)、今泉幹夫

戸)、小林信人(船橋) 山)、西之園路子(滝野 原)、大塚啓子 (目黒原 方町)、村上恵理也(松川)、山ノ下恭二(牛込払 田光正(曳舟)、清弘剛生 尸)、井上馨 (小岩)、上 (頌栄)、生原美典(松 (小金)、石井錦一(松 遠藤忠(むさし小 記念)、中村佐和子(鳥居 坂)、澤田竹二郎(白金)、 富夫(柏)、鈴木齋(銀座)、 山田昌人(聖ヶ丘)、高花



300 名超の議員による会議

が丘)、角谷多美子(安藤

田沼)、石井信満(長生) (柿ノ木坂)、石川日出男 (滝野川)、鎌田あつ子 (目白)、伏見陽子 (新津

郎(麻布南部坂)、佐藤佐 枝子 (高輪)、若林之矩





2016年7月2日

いることが報告された。

続いて、救援対策室お

牧師館等貸付金返済状 よび担当幹事より、会堂・

ら、「遣わされている教会

問題に踏み込まなければ を結ぶ場合、信仰職制の として扱った。宣教協約

督教団との宣教協約が結 が所属する教派と日本基

仰職制の制度的違いや神 ならず、両教団の持つ信

をすることを、

次期委員

会に引き継ぐことになっ

れ決定した。

員会が準備を整える作業 組んでもらうために当委 されている在外教師か 衆国の日本語教会に派遣

被災地支援チャリテ

7万6231円となって 外からの献金が4億48 2457万654円、海

り報告された。

その中で、アメリカ合

ということで、協議事項 師に共通の課題であろう

らない問題であることを とめて、扱わなければな 委員会がこの問題を受け

認識した。

いずれ教団として取り

が、今回も加藤誠幹事よ 教師の活動が報告される で行われた。毎回、在外

あった。この問題は、教

がある。しかし、まず当

る範囲を超えている部分

だと思う」という報告が

団が派遣している在外教

新

陪餐問題資料ガイド」執筆を開始

宣教研究所委員会

救援対策本部会議

被災教会支援を決定

第 4843 号

9日、教団会議室にて、 委員7名の出席によって 開催された。 第5回委員会が、5月

書朗読、祈祷の後、委員|結果について、2月常議 松井睦委員長による聖

寄せられた「改訂宣教基 長より、常議員会からの 委嘱を受け、常議員会に する諸意見の集約作業の 礎理論第二次草案」に関

を受けた。 題に関する資料ガイド』 (1991年) について 宣教研究所編『陪餐問

| 員会に提出した旨、報告 | 研究プロジェクトについ 会場に合宿形式での研究 問題に関する資料ガイ 員会が行われ、『新・陪餐 ては、富山鹿島町教会を

> に一各教区謝儀保障・教 入った旨、報告された。 を目処に具体的な作業に 担当決めを行い、8月末 『互いに支え合うため 執筆箇所の とした。 編集もやむを得ないこと は、揃った資料のみでの 待つこととしたが、それ 集作業に入るまで提出を でもなお提出のない場合

|の諸意見の整頓に関する | ド』(仮称) として目次案 | 格も鑑みて、具体的な編 | 洗礼、教会学校、学校伝 は、なお未提出の教区が ある旨確認し、資料の性 01年) の改訂について 区互助制度資料集』(20 を受け、「家庭伝道、幼児 研究プロジェクト』につ いては、研究員会の報告 『「青年伝道を考える」

き事柄をつかんで閉塞状 られ、教会論、伝道論等、 による青年修養会(20

な研究方法として、ある 確認した。また、具体的 多岐にわたる課題を全体 地域での教職・信徒有志 況の打破を目指すことを 的に俯瞰し、肝となるべ 道」といった主題が挙げ

17年開催予定)が計画

どの可能性が示された。 ため、学校伝道、青年伝 これらの見通しを踏まえ て、研究員の充実を図る されており、その準備段 階から研究対象とするな

紅葉坂

辞(主)岩橋常久

甲西

辞(主)後宮俊夫

辞(担)小西清信

就(主)小西清信

辞(代)吉住高志

茅ヶ崎就(担)鈴木みどり 聖ヶ丘辞(担)鈴木みどり

辞(主)平松實人

就(主)持田行人

就(主)大庭康男

辞(主)持田行人

就(兼担)澤田

就(主)長倉

熇

備のための事務局アルバ認、国際青年会議開催準 イトスタッフ雇用承認、 とのリトリート開催計 のボランティアワーカー ンプ開催計画、台湾から 海外デスク活動の充実等 バイトスタッフ雇用承 歓迎会開催計画、PCT ハートフル釜石アル 上田新参町

堂建築支援(支援・貸付 の案件を扱った。 (雲然俊美報)

教

力発電所および核関連施

世界宣教委員会▲

を示したもの)の紹介が

し、それぞれの間の距離

協

約未

締結教派への宣教師派遣について議論

日現在、国内募金が10億

会議においては4月

が、5月17日教団会議室

第5回世界宣教委員会

教協約を結ぶことが両教

団にとって望ましいこと

所在地とを地図上に表示

設の場所と教団の教会の

寸

の委員より、同会議にお

る問安を受けたこと等が

報告された。東北教区か

一が報告された。

会議 in 京都」実行委員会

に開催予定の「国際青年

支援申請を出しているこ で可決し、教区を通して

教区からは、各教区総会

況等が報告された。関東

よび「いずみ」の活動状

において震災に対する支

援への感謝を述べたこと

教団教師委員会によ

会議の冒頭、17年3月

いて発表する画像データ

(日本全土における原子

報

会議を、教団会議室にて 部第13回(通算第47回)

羽教区からは、江刺教会

況、エマオ仙台・石巻お 済のための全国募金の状

らは被災教会の借入金返

被災教区報告として奥

が礼拝堂建築を教会総会

5月27日、救援対策本

とが報告された。 目次立て等を検討したこ 行委員会からは、全体の 団救援対策事業全記録刊 最後となる江刺教会礼拝 被災教会に対する支援の 審議事項においては、 また、東日本大震災教

各3350万円)を承認 したほか、こひつじキャ 教師異動

テスタント教会 飯田吾妻町 辞(主)川上

弘前西 三重 河内長野就(代)井上良作 // 就(代)本村和子 就(主)森 就(外)川上真咲 辞(主)石川敞一 辞(代)森 宏士 就(主)福山隆 宏士 敬

|であり、当委員会が扱え |会に赴任する川上寧、川|の点は慎重に考えるべき |日本語プロテスタント教 佐々木良子教師の就任式 7月2日、深沢教会で行 われること、ケルン・ボ 上真咲両教師の派遣式が ファー教会)に当委員会 ン日本語教会に赴任した 6月26日、於ボンヘッ 会津本郷 就(担)石川敞一就(主)牛山 敬 就(担)立花則彰 就(主)立花三世 辞(担)立花三世 辞(主)立花則彰 敬

からウェーラー宣教師 遣することなどが協議さ (現在本国活動中)を派 敬和学園高校 就(兼担)新田恭平 就(兼主)髙橋真人

(吉岡光人報) 塚 辞(担)坂口聖子

辞(主)三浦亮平

(3)

保証に支障を来すことが

問題が出て来るので、と で認め合えるか、などの

その他、

ブリュッセル

//

ブリュッセル日本語プロ 就(担)川上憲雄 就(主)守屋彰夫 辞(担)川上真咲

土川平安辞(主)藤田義哉

就(主)早乙女哲自

藤沢北辞(兼主)澤田

辞(主)西田直樹

国分寺

辞(担)金 南錫

辞(主)椿憲一郎

安藤記念就(代)中村謙

辞(担)長倉

就(主)金

辞(主)黒田直人

基 隆

就(代)大住雄一

武蔵野横須賀

辞(主)秃 準一 就(主)池迫直人

阿佐ヶ谷辞(担)堀川 樹

辞(主)中村謙一

就(主)堀川 樹

横浜明星就(主)並河光雄

就(担)菅野百合子

就(主)菅野勝之

就(主)池内 裕

//

辞(兼担)山口隆康

就(主)稗田みどり 就(担)葉 以潔 辞(主)葉 以潔

辞(教)野間光顕 就(代)小田部正 就(兼主)日高伴子 就(兼主)温井節子 就(主)上田 彰辞(担)田中従子 辞(主)田中 光 辞(主)木下忠司 辞(主)服部尚子 就(主)木下忠司

大和キリスト 就(代)市川忠彦

就(外)川上 寧 三原 名古屋辞(主)早乙女哲自 辞(兼主)田口博之 辞(主)稗田みどり 就(兼主)田口博之 就(主)東 歩 就(代)木村弘美 辞(担)塩見和樹 就(代)辻 辞(担)市川和恵 就(代)大野光信 辞(主)市川忠彦 就(担)塩見和樹 就(主)鷹澤 大津 四條町 新発田 千葉本町辞(担)李 相徳

辞(担)野本千春 加古川東辞(主)加藤俊英 就(主)加藤俊英 就(担)伊丹美貴 就(主)筒井昌司 辞(主)川上 揚 就(主)真砂良克 辞(担)伊丹美貴 辞(主)筒井昌司 就(主)平山正道

宇和島信愛 就(主)松谷眞理

東京聖書学校吉川 辞(代)飯塚拓也 辞(担)小林則義 就(主)小林則義 同志社大学大学院卒業。 歳。山口県生まれ。87年 04年から09年まで西が丘 16年5月20日逝去、58

七里

ることとした。 体的候補を挙げて委嘱す 道に従事する立場から具 函館千歳就(担)藤崎裕之 就(代)杉岡ひとみ 辞(主)及川 信 辞(主)榎本栄次 牧人報) 大 蒔和田 生田 藤沢大庭辞(主)池迫直人 金沢八景辞(主)川合

辞(担)池内 裕

大島元村辞(主)並河光雄

就(代)原

牧人

就(主)小泉麻子 辞(主)安田治夫 辞(担)小泉麻子 就(代)外谷悦夫

東京都民辞(主)渡辺誉一

就(代)下田尾治郎 辞(代)小淵康而 就(主)藤田義哉 辞(代)近藤勝彦 市原 消息 順氏(京都復興教

横山秀紀氏(福光教会主

河村寛子さん。

//

辞(主)真砂良克 就(主)川上 揚

会担任教師)

牧会。遺族は妻・市原順 07年より京都復興教会を 歳。07年受允、11年受按。 16年4月1日逝去、89 牧会。遺族は妻・横山一 歳。茨城県生まれ。82年 年より要町、福光教会を 日本聖書神学校卒業。翌 任担任教師) 16年6月1日逝去、65

黒田愛子氏(隠退教師) 乃さん。

河村達也氏(無任所教師)

子さん。



教会を牧会。遺族は、妻 | て9年隠退。 小松川、小見川教会を経 業。同年より山形南部、 歳。59年東京聖書学校卒 16年6月8日逝去、92

メートルの浸水被害がありまし 大震災があり、宮古教会は約2

2011年3月11日、東日本

支援活動が開始されました。そ 教会の復旧をしつつ、地域への

の方々が支援に来てくださり、

りました。

→週間後には、盛岡YMCA

古ボランティアセンター」とし

も諦めそうになりました。それ

業は成し遂げられない」と何度

もう自分たちの力ではこの事

れは、今日も「盛岡YMCA宮

て活動を続けています。

り幼稚園」では、園舎の修繕、

た。教区・教団をはじめ、その 要な助けを与えてくださいまし でも、その度ごとに、神様は必

本当に多くの方々の祈りと

、新会堂で最初の礼拝、新会堂・新園舎の外観

また教会が生み出した「ひか

バスが水没したので新しく手

告

OMOSHIBI E & LO

報 伝 道

七十二人は暮んで帰って来て、こう 言った。…イエスは言われた。「あなた がたの名が天に書き記されていることを喜びなさい。」 ルカによる福音書第10章17節~20節

この地にある教会としての歩み

宮古教会牧師 森分 和基

後、地代は高騰し、また更に建 さな幼稚園です。 園も園児50人前後の小 教会であり、また幼稚 幻が与えられました。 設として同一敷地内 陪餐会員10人の小さな も、教会と共にある施 教会・牧師館の移転建 口離れている幼稚園 に、

認定

こども

園とし 2移転建築するという また教会から2キ かし、教会は現住 震災

建築費まで約10億円の規模とな 当初予算の2倍、こども園は1.5 築費も高騰し、建築費は教会は 倍になりました。 土地取得から 教会と幼稚園は途方に暮れ、 の経過を経るごとに、教会に集 う方々から大病が見つかった

等、震災とそれ以降の日々が、 のような中にありますが、それ これからの歩みをも守り導いて を留めてくださると信じ、また 群れの叫びを聞き、嘆きに御心 でもなお、神様は私たち小さな であるかを物語っています。そ くださると信じています。 いかに痛みと悩み、緊張の連続 厳しい日々が続いています。 あるいは健康を損なったり

の歩みを祈りに憶えてくださる と共に、この宮古の地に信仰の 灯火を灯し続けたいと祈り続け こども園の子どもたちや教職員 それでもなお、主イエスと共に、 これからも私たちの宮古教会

が出席した。

輝樹職員、井合綾子職員

援等を行っていきまし 被災した園児の就園支 て教会の歴史を学び直 配すること、あるいは し、そのような中で、 改め ことが出来ました。祈られてい お支えとを与えてくださり、大 きな励ましを得ながら歩み出す 館、認定こども園宮古ひかりの 支えになるかを改めて教えてい 起工式が行われました。 4年11月15日には、教会・牧師 ただきました。そして、201 るということがどれほど大きな 2015年に教会・認定とど

さらに教会は、

きた旧会堂・旧園舎の解体がな 間、礼拝をし、保育が営まれて されました。 も園の園舎も完成し、教会は10 たしました。そして何十年もの こども園宮古ひかり」が開園い なりました。翌11月には、「認定 月から新会堂で礼拝を守る様に

の中で、2016年3月11日に 讃美の声が響き渡りました。 た。全国より150名を越える 献堂式を行うことが出来まし 方々に出席頂き、小さな会堂に そして、神様の大いなる導き しかし、建築などの一つ一つ

あった教会へ心が向いた。久

リスト教主義学校での就職の 門学校との出会いがあり、キ その頃、大阪YMCA国際専

れて自分を見つめ直す時を与 フたちが日常業務から少し離 催を始めた。願わくは、スタッ

道が開かれた。現在、多くの

のスタッフたちとの良い出会

いと交流を与えられている。 キリスト教主義の職場と言

キリストが、その一人一人と

出会ってくださるように。

拝に導かれるように。そして、

子どもたち、

全国のYMCA

たことのない人が、教会の礼 えられ、さらには、教会に行っ 頃、それまでつかず離れずで

方針に疑問が

を抱く。ちょうど

られたが、やがて学校の教育

として多くの良き経験を与え

得た。所属教会の牧師をはじ

近隣教会の牧師の協力を得 昨年末から毎月1度の開

進学について悩んでいた

の出会いとなった。

た。

それが、

奈良高畑教会と することができる場所だっ ったことのない、ほっと安心

校に就職した。そこで、教師

憧れを抱き、

ある進学校の高

会長、趙永哲書記、金健 長、金柄鎬総幹事が出席 順副総会長、尹聖哲副総 は、金性済総会長、金必 とに開催された。 在日大韓基督教会から 鄭然元宣教委員

歴史共同研究委員、山田 帯特設委員長、米倉美佐 加藤誠世界宣教幹事、 貞夫歴史共同研究委員、 男宣教委員長、佐藤飛文 記、長崎哲夫総幹事、小 橋孝一在日韓国朝鮮人連 知夫副議長、雲然俊美書 石橋秀雄議長、佐々木美 日本基督教団からは、

二島義孝宣教幹事、高田

を降しなさい」(ルカ5章 の説教「沖に漕ぎ出し網 は金性済総会長

と幸甚に存じます

在日大韓基督教会と 日本基督教団との 宣教協力委員会

の報告がなされた。

教協力-両教会の教職人 この宣教協力委員会が、 **基督教会と日本基督教団** 原にて、第49回在日大韓 ニューウェルシティ湯河 両教会の宣教課題と宣 6月6~7日、熱海市・ る諸課題について発題し 教師の受け入れ等に関わ 団における韓国からの宣 誠世界宣教幹事が、両教

そこは、これまで自分が味わ

がて、洗礼を

を受けた。

大学卒業後、学校教師への

れる機会を願い「パストラル 手のスタッフたちが福音に触

アワー」を企画し、職場の上司 し責任者からも了承と応援を

ら教会に来ていいですか」。や

いが与えられた。職場にて若

して多くはない。昨年、ある願

していた。「先生、僕、これか

の日、牧師と教会学校の先生

に教会にはじめて行った。そ

にちが暖かく迎えてくれた。

達に連れられて、近所にあっ

小学校入学以前、近所の友

事項について協議した。 発になされ、両教団が今 後具体的に取り組むべき ての質疑と意見交換が活 その後、「平和メッセー 2日目は、発題を受け の内容を協議したほ

よる閉会礼拝をもって終 ることを確認した。 説教「神が行われたこと」 最後に佐々木副議長の

(雲然俊美報

氏名を「雲然俊美教団総 教区総会報告中、問安使 会書記」にお詫びして訂 お詫び・訂正 4842号1面、関東

事と交流」のテーマのも 題について述べた。 の説明と、それに伴う課 れおよび教師転入手続き 関する課題を述べた。 教団からの宣教師受け入 日本基督教団における他 報告したほか、日本基督 牧師92名中4名が韓国か 教団との牧師人事交流に らの宣教師であることを **基督教会(教会数99)** 金総幹事は、在日大韓 加藤世界宣教幹事は、 0

きりと思い出した。そしてふ た。その瞬間、あの幼少時代 ると、牧師先生と教会学校の **先生たちが、以前と変わらず** 号んで暖かく迎え入れてくれ しぶりに教会に足を踏み入れ に教会で覚えた安心感をはっ

究委員会を今後も継続す か、2010年以来18回 開催している歴史共同研 (使徒14章11~28節) に

る時を設けたのである。

のは、新会堂建築に関連してで あった。新会堂建築実現に向け てられるようにとの願いからで られることが大切であり、 て私たちの信仰が強められ整え にけでなく教会が主によって建

が静かに讃美歌を弾いている 今回は牧会祈祷に続いて奏楽者 いて祈ってきたのである。ただ た。もちろん今までも礼拝に於 析りの時」を持つようになっ 6月から毎主日の礼拝の中で 会衆がそれぞれに黙祷をす

この事が幹事会で提案された

毎主日の週報に 祈積 りみ 重 ねられる

2分程度ではあ 由に祈る。新合 される。それな で積み重ねられる祈りとなる。 拝堂から物音が 祈りの間、百 るが、 **萱建築はその中** 含めて各自が自 治える。わずか 数十人が座る礼

> 業を見る信仰も一層強められて れて行く時、祈る事柄に神の御

に現れ、主に従う群れが形成さ

いることであろう。信仰は見え

ない事実を確認するのだから。

(教団総会副議長佐々木美知夫)

るのが幸いとの判断であった。 礼拝の場でこのことを祈り続け ある。新会堂はまさに礼拝の場 である。それならば教会全体が 祈りの課題が示

あったが、子どもたちもまた静 日は子どもたちとの合同礼拝で 在を向けた姿がそこにある。先 中している。神に心を向け、存 らであろう。共に祈る幸い、共 き証がそこに立てられていたか かに祈っていた。大人たちのよ の音だけが流れ、 に祈る喜びが礼拝の中に具体的 皆が祈りに集



で、金柄鎬総幹事と加藤

その後、夕食をはさん

拝の後、前回記録確認、

両教会の紹介および課題

直樹さん 小林

福音を分かち合う ために



1976 年奈良県生まれ。 奈良高 長老。 畑教会員。